



合併症のことを考えると早期であれば手術が望ましい。TORS の症例は全国的にも増加傾向にあり、当院でも順調に症例を重ねている。沖縄県で TORS ができるのは、今のところは当院のみである。ロボット支援手術は継続して発展しており、ロボット支援下甲状腺手術、頸部郭清術なども開発が進んできており、今後も頭頸部領域での適応は拡大していくと思われる。

【まとめ】

頭頸部がんの治療はがんの根治だけではなく、機能性や審美性の問題も考える必要がある。また重複癌も多いため、その対応も必要である。内視鏡機器、手術機器の発達に伴いがんの根治性を高めつつ機能温存することが可能となってきた。手術、放射線療法、薬物療法、免疫療法を駆使して、よりよい治療を目指していきたい。

【参考文献】

- 1) がんの統計 2023 (国立がん研究センターがん情報サービス)
- 2) 日本頭頸部癌学会による悪性腫瘍登録：報告書 (2021 年)
- 3) Matsui T, Okada T, Kawada K, et al: Detection of second primary malignancies of the esophagus and hypopharynx in oral squamous cell carcinoma patients. Laryngoscope Invest Otolaryngol. 2018; 3: 263-267.
- 4) Arlene A. Forastiere, Helmuth Goepfert, Moshe Maor, et al: Concurrent Chemotherapy and Radiotherapy for Organ Preservation in Advanced Laryngeal Cancer. N Engl J Med. 2003; 349: 2091-2098.
- 5) Arlene A. Forastiere, Qiang Zhang, Randal S. Weber, et al: Long-Term Results of RTOG 91-11: A Comparison of Three Nonsurgical Treatment Strategies to Preserve the Larynx in Patients With Locally Advanced Larynx Cancer. J. Clin. Oncol. 2013; 31: 845-852.
- 6) Strong MS, Jako GJ: Laser surgery in the larynx. Early clinical experience with continuous CO2 laser. Ann Otol Rhinol Laryngol. 1972; 81: 791-798.
- 7) 三橋重信, 平野実: レーザー手術. 耳鼻. 1979; 25: 364-377.
- 8) 佐藤靖夫, 大森泰, 田川崇正: 下咽頭表在癌の手術治療 - 内視鏡的咽喉頭手術 (ELPS) の経験. 日耳鼻. 2006; 109: 581-586.
- 9) Shiotani A, Tomifuji M, Araki K, et al: Videolaryngoscopic transoral en bloc resection of supraglottic and hypopharyngeal cancers using laparoscopic surgical instruments. Ann Otol Rhinol Laryngol. 2010; 119: 225-232.
- 10) Weinstein GS, O' Malley BW Jr, Magnuson JS, et al: Transoral robotic surgery: a multicenter study to assess feasibility, safety, and surgical margins. Laryngoscope. 2012; 122: 1701-1707.

お知らせ

文書映像データ管理システムについて (ご案内)

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成 23 年 4 月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」(下記 URL 参照)をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことにしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局 (TEL098-888-0087 担当：宮良・國吉) までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 omajimusyo@okinawa.med.or.jp までお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

○「文書映像データ管理システム」

URL : <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

